



神奈川県警察からのお願い



神奈川県警察では、犯罪インフラを撲滅するための対策を推進しています。

犯罪インフラとは、犯罪を助長し、又は容易にする基盤のことをいいます。基盤そのものが合法なものであっても、犯罪に悪用されている状態にあれば、これも犯罪インフラとなります。

例えば、振り込め詐欺に自分名義の携帯電話を使ったのでは、すぐに捕まってしまう。そこで犯人は、使用者の特定が困難な「他人名義の携帯電話」を悪用しています。この「他人名義の携帯電話」が振り込め詐欺を助長し、又は容易にしている「犯罪インフラ」となる訳です。



※ 偽造の身分証明書で携帯電話を契約、この携帯電話で被害者に電話。= 足がつかない。

こんな物や制度も犯罪インフラとなっています・・・

皆さんの業務に関わりのある制度や手続きが犯罪に悪用されるケースも少なくありません。

業務を推進する上で参考にさせていただき、犯罪に巻き込まれないように留意してください。

口座の売買

SNSを見て、帰国の際に不要になった預貯金口座を売ってしまった。
【その口座が振り込め詐欺に悪用された】

携帯電話の不正取得

「高値で買い取るから」と頼まれて携帯電話を契約して転売した。
【その携帯電話が違法薬物の売買に悪用された】

盗品の受取

「簡単・高額支給」の募集文句に惹かれ、アパートの空き部屋に侵入し荷物の受け取りをした。【インターネット通販詐欺の受け子だった】

偽装結婚

長期の在留資格が欲しくて、日本人を紹介してもらい、虚偽の婚姻届を提出して在留資格を取得した。【その後、不法に就労していた】

急増

在留資格の不正取得

在留期間の延長を求める外国人をペーパーカンパニーで雇用しているなどと入管に虚偽申請し、「技術・人文知識・国際業務」などの在留資格を取得させた。【実際は建設作業現場やホステスとして稼働】